

まるこやま

第83号

令和6年1月22日

〒699-1251
雲南市大東町大東2419-1
大東交流センター
TEL(0854)43-2130



E-mail:daito-c@daito-center.org
<http://user.yoitoko.jp/daito-c/>

大東交流センターだより

発行：大東地区自治振興協議会

明けましておめでとうございます

今年も変わらませずよろしくお願い申し上げます



要望していました調理室が完成しました。
1月から利用が可能になりましたので、
各種料理教室等にご活用ください！

年頭のごあいさつ



大東地区自治振興協議会
会長 水戸 勝春

新年あけましておめでとうございます

皆様おそろいで新しい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が一段落した中、昨年中は、地域自主組織：大東地区自治振興協議会の運営・活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。今年も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

大東地区自治振興協議会では、いろいろな地域の課題を抱え、解決に向かい努力を続けていくところでございます。

大東交流センターに厨房の開設をお願いしてまいりましたが、関係当局のご配慮により改修工事が完了し、いよいよ一月から利用が開始されることになり、新たな活動が展開できるものと期待をしているところでございます。

そのほか地区の環境整備として各方面へお願いしてまいりました各種の要望事項も順次実施の方向で推移してまいりご配慮いただいた関係の皆さま方に対し深く感謝申し上げます。

その他自主組織では、福祉活動、生涯学習、高齢者の活動等々それぞれの部門で行事や活動を行っており地区の皆様方の参加を期待するところでございます。

新しい年を迎え、役職員一同地域の活性化を目指して頑張ってまいりますので一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

全国スポーツ推進委員功労者表彰 上代 昇さん

全国スポーツ推進委員功労者表彰は、毎年開催される、スポーツの祭典・全国スポーツ推進委員大会において、スポーツ推進委員として地域スポーツの推進に功績顕著な者を文部科学大臣が表彰するものです。



今年は、青森県で開催され、半世紀に亘り、地域の皆さん及び幼稚園児から中学生に対しスポーツ及びレクリエーション活動・指導を行い、また、公民館単位に別個なスポーツ指導と、子どもから高齢者、障がい者まで幅広く、笑顔と情熱をもった取り組みに対し贈呈されたものです。

「この表彰は私一人の力で頂いたとは思いません。行政の皆さま、各方面団体の皆さま、そして地域の皆さんの暖かいご協力・ご理解があつてのものと深く感謝をいたしております。これを糧に身体が許す限り、地域の皆さんの健康・長寿・ご多幸を願い活動したいと思います。」

今回このような表彰（大東町で個人としては初めて）を頂いたことは驚きです。今後とも、皆さんの体力増進のため、できる限りの活動をしていきたいと思っています。」

スポーツ推進委員の他、レクリエーション指導員、観光ガイド、地域役員と本当に忙しい毎日を過ごしておられます。今後益々のご活躍をお祈りしております。

「県民いきいき活動奨励賞」の 受賞にあたって

「新庄通学路等ボランティアの会」事務局：水戸 勝春

私たち「新庄通学路等ボランティアの会」は、平成28年、当時地域の民生児童委員であった古瀬文則さんと大村直人さんの呼びかけでこの会を結成し現在10名ほどの会員で活動しております。



通行量の多い県道松江木次線を通学路として登下校する集落内外の児童や生徒の安全を確保しようとの思いからでした。

以来、1) 朝の登校時の見守りと挨拶運動 2) 冬季の通学路確保の除雪作業、3) 子どもと一緒に夏休みのラジオ体操等を主にして活動を行って8年が経過致します。

この度、これらの活動に対し島根県の「県民いきいき活動奨励賞」受賞の栄に抑し11月27日県庁において丸山知事より表彰状を頂きました。

表彰式後の懇談会の席上、「中々県としても歩道の除雪までは手が回りませんがケガや事故が無いように十分に気を付けて今後も活動を継続して下さい」との言葉を頂きました。

私たちの活動が、成長して行く子どもたちの健全育成に少しでも役立てばと思いながら、会員一同が思いを新たに、私たちにできる活動をこれからも続けて行きたいと思っております。



新 年 の 抱 負

辰（シ・タツ竜）は想像上の動物。深い淵に住み天に昇り、雲をよび、雨を起す！古来より中国では天子、君主の象徴とされてきました。今年は甲辰（コウシン・キノエタツ木兄竜）の歳。天地の根源的存在である五行（木火土金水）のトップが木の兄（工）の甲です。



富久 晃

緑樹は平和を生み、竜は平和を守る！明るい新年です。閏年でもあり、平和を希求するオリンピックが仏で開催されます！竜は、木星を示し、木星は地球の10倍も大きく、力もち！地球に衝突せんとする危険な彗星を外へけとばし、木星がなかった場合より千倍も危険度を低くしてくれてる！12年で太陽を一周するので歳星とよばれます。正月の宵の一刻、南天上空に明るく見えます。

大自然災害が増す時勢、全人類は破壊の戦争をやめ、協力一致して天災に備えねばならぬ年！今年は、国連の求める「家族農業十年」の6年目です。大切な農地を守り、無駄の少ない、有益な家族農業を一層発展させたいものです。農は食の母！食は生命の素！山紫水明に恵まれた雲南の一隅！老若男女力を合わせて自給力を高めましょう！

甲辰の霊気高き年！地球の平和と里人御一同の健康と幸運を祈ります！合掌、2024年甲辰正月老生辰歳

「戦争は、もうこりごりだ！平和を！永久平和を！」永井隆博士希願に同感！

藤井聡太八冠がおられるので、将棋の方が注目されているけど、ぼくは囲碁が好きです。



和多田 光流

それは、囲碁はとちゅうまで負けそうになっているけど、別のところでがんばれば、逆転できることもあるからです。

最初のころは、ちょっとダメだとすぐにあきらめていました。このころは逆転するぞとがんばるようにしています。おじいちゃんには、「まず礼儀正しく、あきらめるな、ねばり強くやれ」とよく言われています。

今は4段だけど、一生けん命がんばって、今年のうちには6段になることが目標です。去年はメンタルが弱くて、県予選の決勝で負けてしまいました。今年は絶対に全国大会に出たいと思います。



明けましておめでとうございます。

7回目の年男を迎えたことは望外の喜びであります。多趣味の自分はやりたいことが山ほどあります。

今年の抱負としては、適度な運動になり健康に役立つグラウンド・ゴルフを続けて行き出来れば入賞することを夢んでいます。

他にはカラオケで歌うことも好きで、これもまた健康に良いと言われていました。囲碁、麻雀なども認知症予防にいいようですがそこまでは手が回りません。

前向きに取り組むことが一番と思っています。



森脇 誠夫

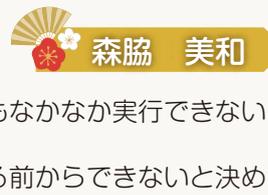
若い頃、高齢の方は時がゆっくり流れていそうで「いいなあ」と思っていた。その年に近づいた今、一日がなんと早く過ぎることか。一週間一ヶ月が早い早い。



小山 令子

今年は6巡目の年女になり驚く。親の年より1才でも長生きが親孝行だとか。まずは80才を目標に軽い運動や家族、近所の方、友達と話して笑って、健康で日々楽しく過ごしたいと思う。

私の新年の抱負は、「有言実行」です。あれしよう、これしようと思ってもなかなか実行できないまま過ぎていきます。



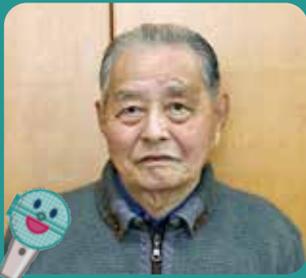
森脇 美和

我が子を見ていると、する前からできないと決めつけていることが多いので、今年こそは小さなことから少しずつ行動に移し、やればできるということを子どもたちにみせていきたいです。

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。



この人に聞く



さとう としまさ
佐藤 李正さん

丸子山の草刈りなどの奉仕作業を続けて10年程になります。みなさんに気持ち良く利用してもらえることが励みです。とにかく体を動かすことが好きだし、健康にも良いということで朝の園児のお世話から畑仕事などを毎日の日課としています。今年も沢山の方に丸子山公園を楽しんでもらいたいと思います。

Q いつも、丸子山公園をきれいにさせていただき有難うございます。早速ですが、丸子山活動に参加されたきっかけから教えてください。

たまたま行った丸子山公園に草が生えているのが気にかかり一人で草刈りを始めました。

始めて約10年になりますが、そのうちに丸子山を愛する会などの団体が定期的に草刈りをするようになり丸子山公園に対する地域の思いも高まってきていると思います。

Q 活動の内容を聞かせてください。

草刈りの他、植木の剪定をやっています。

草や木の枝を片付けるのが大変で、集めるための道具をつくりました。どんごろすの袋を竹の枠に括り付け、キャスターを付けたものです。それを自分の腰につけて、引っ張りながら草を集めるという方法を考えました。草を焼いて叱られたこともありましたが、桜の葉を焼くのに油を使ってもなかなか焼けなくて、苦労しました。

子どもたちが安全に楽しめるように、石拾いもしています。

…自分の技術を活かした活動に頭が下がります…

Q 丸子山公園を今後どんな場所にして行きたいですか。

誰もが安全で気持ちの良い集いの場となるように護って行きたいです。大東のシンボルですから、子どもたちには、丸子山での思い出を胸に頑張っ

Q 趣味、楽しみ、健康法など聞かせてください。

グラウンドゴルフ、野菜づくり、木工仕事が趣味ですかね。近所数人の互助会をつくり、カラオケなどをすることが楽しみです。朝は、大東こども園の園児のお世話をしており元気をもらっています。お酒も少々楽しむぐらいです。

…奥様といっしょに笑顔で対応していただきました…



にがおえで
こんにちは!

節目を迎え

大日如来座像保存会 会長 狩野 久芳



(絵:大東町東町北 細田 滋)

永くお護りしてきた大日如来座像が、国の文化財に値する仏像であると評価いただいたのは、後に紫綬褒章や勲四等旭日小綬章などを受けられた小野寺久幸さんからでした。国立博物館などに勤務し、国宝や重要文化財の修理に専従された方です。また、このお像は東京で開かれた仏像展や近年では昨年県立美術館で開催された企画展などで紹介されました。関わりのある者として誇らしく感じています。

現在田中にあるお堂にお祀りしていますが、元は北方に聳える高ノ峯にあった極楽寺に伝えられてきた仏像です。その地から移転されることになったのは、旧お堂の屋根が台風被害にあい、損傷が危惧されたことなどによります。大東町時代に保存会が結成され、官民協力して現在の姿になりました。そし

て本年、築30年という節目の年となりました。

子どもの時、祖母に手を引かれお参りした時には、露天商も並びたいへん賑わっていたことを思い出します。今も春と秋に法要を行っています。また年間を通して遠方からのお参りもあります。眺望も素晴らしい所ですので保存会の皆さんと境内整備などに努めているほか、週に一度はお堂に上がり手入れをしています。

永い年月の間には、難題に向かわねばならないことも多々ありました。それでも、ひとつずつ壁を越え、数十年にわたり、ずっとこの大日如来にお参りすることができたことは、たいへんありがたいことと感謝しています。

御像を護ってほしいとの話があったこともあります。ただ、この大日如来は、この大東の地にあって私たちをこれからも護っていただく大切な存在です。そのことを次の代につなげていきたいと考えています。

12月20日(水)

『高齢者交流会』開催



毎年、恒例となっています、年末の『高齢者交流会』を12月20日(水)に開催しました。クリスマス気分で大いに盛り上がり楽しい半日となりました。

とにかく人と会ってお喋りして笑う事が体にも心にも良いのです。小学生くらいまでは、一日300~400回笑っていたのに20代になると20回位まで減り、70代になると2回までに減って少なくなっていくそうです。本当に一日、何回、笑っているのでしょうか。笑わない日もあるかも・・・なんて思ったりもしています。

まずオープニングは、福祉委員会・福間崇郎委員長のあいさつから始めました。それから演芸をしていただく須賀の塩野昭雄さん・宍道 晋さんの紹介をしてお二人を迎えました。

前半・後半の幕間にみんなで唄を唄い場つなぎです。『赤鼻のトナカイ』、『お正月』、『雪』の3曲

です。皆さん大きな声で唄っていただきました。お二人の芸を見て笑い、ビンゴゲーム、軽体操で楽しみました。



雲南市立
大東保育園

安心安全な職場づくりへの取組み

12月8日(金)、社会福祉法人愛耕福祉会(理事長 白根康久)が運営する雲南市立大東保育園において、厚生労働省が主体で、安全で健康で働くことのできる職場環境実現のために設立された「従業員の幸せのためのSAFEコンソーシアム」の現場視察が行われました。

当日は、厚生労働省、島根労働局、ゲストにお笑い芸人ダーリンハニー(太田プロダクション所属)を招き、大東保育園が取り組む安全対策『ヒヤリハット』と『衛生委員会』の2つの動画撮影が行われました。

『ヒヤリハット』は、これは事故につながるかもしれないとか、実際に事故にはならなかったけれど、「ひやり」「はっと」した場面など、職場内の気づきを集めて、保育園を安全な場所にしていこうという取組みです。これは子どもの安全対策で行っているものですが、職員の安全につながることもあります。

『衛生委員会』は、月に1度職場の安全管理を話し合う組織です。ここでは安全衛生推進者や衛生管理者、保育士、産業医が、日々働きながら感じたこ

と、普段気づきにくいことなど、様々な意見を出し合っています。



この他、大東保育園では職員全員が一日の仕事が終わる5分前のストレッチ体操で身体を少しでもリフレッシュできるようにしています。そして職員から腰痛等の対策だけではなく、もっと筋力をつけたいという声も出てきています。

保育の現場は安全であること、清潔を保つことが当たり前ですが、今回の視察を受け、「より一層子どもと職員のための安全対策に取り組みたいです。」と主任保育士の江隅さんにお話いただきました。



✿暮らしと文化✿ 塩田の大山について

本町 栗原 亨吉

塩田の大山（617米）に私が登ったのは、昭和43年2月5日の雪晴れの日で、山にはかなりの積雪があった。地元の人から前もって聞いていた栃谷から登って行くと、尾根に出るまでにはかなり雪が軟らかく、なかなか足が進まなかったが、尾根に出ると雪が締っており、歩行が楽になりやがて頂上に着いた。そして隣の600米位離れた所の三角点のある（458米）のピークにも登って帰った。

当時、国土地理院発行の五万分の一の旧版「横田」の地図には458米の三角点のある山に「大山」と記入されていたので、その事を地元の人に話すと、その人は「大山」は三角点のある山では

なく、隣の私が先に登った617米の山で、以前は頂上に祠があり、現在は集落の方へ遷して祀られているということであった（後にそれを確かめた）。

この事のある新聞社を通じて知らせたところ、その後発行された2万5千分の一図の「上山佐」に大山（617米）として記入された。

まだ市外の他の山にも誤記があり、それも指摘して、その後の新版から訂正された。

地名には歴史があるので誤記されてはならないと思うので、訂正された地図を見てほっとしたことであった。

図書館
だより

特別整理休館 蔵書点検について

雲南市立図書館では、所蔵している資料の状態や並べている場所を確認・整理するため、また、下記の日程で臨時休館します。ご不便をお掛けしますが、ご協力よろしくお願ひします。

期間：1月29日(月)～2月13日(火)

※市内3館(木次・加茂・大東)すべて同じ期間休館です。

休館期間中の本の返却は返却ポストにお願いします。

お問い合わせ 大東図書館 Tel・Fax 0854-43-6131
 ○休館日：毎週金曜日・祝日・月末
 ○開館時間：10:00～18:00
 ○電話：0854-43-6131



大東図書館では、令和5年12月18日(月)“こぐまちゃんくらぶ”が開催され、乳幼児と保護者18名が参加されました。

手作りのクリスマスプレゼントをもらった子どもたち、嬉しそう!



令和5年11月「まるこやま」第82号2ページに掲載いたしました。「大東地区
 自主防災連絡協議会」の記事に誤りがありました。お詫び申し上げます。
 大東地区の指定避難所 (誤)「大東幼稚園」→(正)「大東保育園」



Happy New Year



【香典返し】
大東町(古城) 遠藤 繁 様

【見舞返し】
大東町(上町) 安部 幸治 様

ご寄付に感謝
致します

皆様からお寄せいただいたご寄付は地域の絆を深め、支えあう活動に対する補助金等に活用させていただきます。

大東地区振興あいあい募金運営委員会 (TEL: 43-2130)

令和5年12月末現在の人口・世帯数

【()内は対前々月比】

項目	雲南市	大東町	大東地区
総人口	35,085人 (-169人)	11,208人 (-50人)	3,329人 (-26人)
男性	17,011人 (-48人)	5,487人 (-20人)	1,618人 (-12人)
女性	18,074人 (-121人)	5,721人 (-30人)	1,711人 (-14人)
世帯数	13,570世帯 (+6世帯)	4,105世帯 (-4世帯)	1,280世帯 (-3世帯)
高齢化率	40.54% (+0.01%)	40.60% (+0.03%)	—

資料：雲南市HPより